

農村への旅 ポスターに＊札幌大谷大生＊石狩体験基に制作

2023/12/20 (水) 北海道新聞朝刊地方(札幌近郊) 14ページ 434文字

札幌大谷大芸術学部の学生14人が、石狩市内で実施した道主催の「農村ツーリズム現地講座」で学んだ内容を基に、農村への旅をPRするポスターをそれぞれ制作した。

同学部と道は2017年から毎年、同様の取り組みを実施。今年は6月に学生が市内八幡町の農園や宿泊施設を訪れ、農作業を体験したり地場産食材の料理を食べたりした。

今月11日に札幌市内で開催され、農業や観光の関係者ら約180人が参加した「**農たび**・北海道ネットワーク研修会」（道主催）でポスターを発表した。

「食べる」や「泊まる」と書いた虫眼鏡をあしらった3年の野上菜那（しおな）さん（21）は「田舎の魅力を意識して見つけ出してほしい」と説明。田園風景の写真に「**農たび**、心満チル旅」というキャッチコピーを添えた作品などもあった。参加者からは「センスがいい」「農泊体験したくなった」といった感想が寄せられた。（和賀豊）

【写真説明】農村への旅をPRするポスターをそれぞれ制作、発表した札幌大谷大芸術学部の学生たち（道提供）

COPYRIGHT © The Hokkaido Shimbun Press.

本サービスに関する知的所有権その他一切の権利は、北海道新聞社またはその情報提供者に帰属します。また本サービスは方法の如何、有償無償を問わず契約者以外の第三者に利用させることはできません。